令和３年１月２０日

朝里中学校保護者の皆様

小樽市立朝里中学校
校長　森　万喜子

令和２年度１２月　保護者アンケート結果について

新春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、先日は「朝里中学校の教育に関するアンケート調査」にご協力をいただきまして誠にありがとうございました。いただきました貴重なご意見を、今後の学校改善に役立てていきたく思います。アンケート結果（グラフ）は裏面をご覧下さい。

＜アンケート結果の分析について＞

ほとんどの項目において、「ややあてはまる」と中心に肯定的な回答が多く、現在の朝里中学校が生徒にとって充実した学習・生活環境になってきていることが伝わってきます。

No.１１の項目「学校はキャリアパスポートの作成を通して自分や社会との関わりや将来の進路について考える機会を設定しているが、生徒の育成に役に立っている。」の項目の「わからない」の項目が他よりも多くなっております。「キャリアパスポート」とは学校保管となっているため、あまり保護者の方とって馴染みではないかと思います。今年度より全国的に導入されたもので、小学校から高校までの長い時間軸で自身の成長を見直し、どうしたら自分らしく生きられるかを主体的に考えるためのツールです。「子ども自身の変化や成長を記録し、自己理解を深める材料」で、高校等進学先、小中学校時に記載されたものをそのまま送付します。つまり、「18歳の冬」＝社会に出る時を見据えて作成しているものです。また、本校では、総合的な学習の時間を活用して職業調べ、上級学校調べを実施するなどして、自分の将来について考える時間を設定しております。

PTAの活動については、「一家庭一役」を始めとして多くの皆様の協力をいただきましてありがとうございます。今年度はコロナ禍において活動に制限がかかりましたが、あくまで「できる時にできることをできる人が」の考えで今後も活動を継続していきます。

記述式のご意見についてもすべて読ませていただき、回答いたしました。こちらもお読みください。お子さんのこと、学校教育に関することでのお問合せ、ご相談はいつでも受け付けます。保護者の皆様と学校、そして地域ぐるみで朝里の子を育てることを願っています。

（人）

朝里中の教育（R２，１２）

数値は家庭数（回答数　１９１／２３２）

※マーク漏れにより、項目ごとに総数が異なっております。

＜自由記述欄によせられたご意見と校長による回答＞

自由記述欄に寄せられたご意見（　　）内はお子さんの所属学年	学校からの回答
①今年は大変な年だったように思いますが、とても先生方には感謝です。先生方はとても気を遣った年だったと。ありがとうございました。（3 年） ② 長男の時からお世話になりました。今年度はコロナの影響で例年とは違う学校生活となりましたが、それなりに楽しんで学校生活を送っているように見られ感謝しています。卒業まであとわずかですが、残り少ない学校生活よろしくお願いします。（3 年） ③今年度は新型コロナウィルスのため学校生活が制限され、行事の見直しなど、大変な中、子ども達のために少しでもできることを探し、いろいろと工夫をしてくださっていることがとてもありがたいです。残りあと3ヶ月となった中学校生活ですが、どうぞよろしくお願いします。（3 年） ④コロナ禍の中、行事が次々と中止になったのですが、生徒祭を開催でき、親としてもうれしく思いました。先生方のアイディアにはとても驚き、お手伝いする方も子ども達の様子を見ることができ、成長を感じました。ありがとうございます。（3 年） ⑤全国で大変なコロナ禍の中、子ども達のためにいろいろと考えていただき、先生方には大変感謝しております。その姿を我が子は尊敬しています。今後ともよろしくお願いします。（2 年） ⑥今年はコロナの影響で授業の様子がわからず残念でしたが、担任の惣万先生から日々の様子、勉強方法など教えていただき、私も子供も感謝しております。これからもよろしくお願いします。（1 年）	① ～⑥について 学校に対する励ましの言葉を頂戴し、朝里中職員を代表して御礼申し上げます。本当に令和2年は幕開けから大変な一年となりました。学校や生徒だけでなく、保護者の方々も生活の急変等を余儀なくされたことと存じます。そのような中にあっても、子供たちを支え暖かな家庭教育を施してくださっている様子を見るにつけ感謝の気持ちでいっぱいです。 行事に関しては、保護者や地域の方々に参観していただけることが私たちの願いでもありますが、コロナ禍のもとでは何かと制約も多く、ご迷惑とご不便をおかけしました。 生徒祭については市民会館を利用することで全校生徒が初めて一堂に会することができ、下級生は先輩の発表から学び、学年を超えた取組が実現できました。 費用面では、市民会館使用は、学校といえども数万円の利用料金がかかり、今後の実施については検討事項も多くありますが、保護者の方々のボランティア協力もあり、実現できたことをうれしく思います。 また、コロナ禍では、家族に高齢者や基礎疾患を持たれる方がいる場合、大人数が集まる学校へ登校することに不安を感じられるのも当然です。本校では臨時休校期間中にオンライン授業の準備を完了し、休校明けにすべての生徒にアカウントを付与しました。登校できない場合にはご自宅のパソコンやスマートフォンと教室をつなぎ、教室にいるのと同じ授業を提供することができるようになっています。 これからも、まだまだ先の見えない日はしばらく続くことでしょう。基本的な感染症対策を適切に行い、中学生の学びを止めない、「誰一人取り残さない学校」の実現をめざして スタッフ一同取り組んでまいります。 今後とも よろしくお願いいたします。
⑦一部の生徒、特に 1 年生の素行の悪さが目立つようである。授業中も奇声をあげる生徒がいるようだが、周りの生徒に悪影響なので、しっかり指導していただきたい。（2 年）	⑦ ご意見ありがとうございます。入学してほどなく休校になってしまい、いつもと違う中学校生活を余儀なくされてしまった今年の1年生ですが、着実に成長しています。小学校6年生の時には「なかなか落ち着かない」等と心配な声も地域の方々から寄せられましたが、12月現在、授業にも積極的に取り組み、挨拶や時間を守る等のソーシャルスキルもめざましく向上しています。中学校では先輩の姿を見て3年かけてどの子も大きく成長します。もちろん指導は迅速に、生徒自身に考えさせ自己解決能力をつけるべく行っていきますので、今後もお気づきの点など遠慮なくお寄せください。

⑧学校だより「柾里川」の校長先生のお言葉の部分が読みやすく、わかりやすく毎月楽しく読んでいます。（2 年）	⑧読んでいただいてありがとうございます。保護者の方々地域の方々から「読んでいますよ」と言われるとうれしく、つたない文章ですが、朝里中生の姿を思い浮かべながら書いています。 今後も精進しますのでどうぞよろしくお願いいたします。
⑨北斗先生は子どもの様子をとても細やかに見てくださっていて本当に感謝しています。校長先生、教頭先生もいつもあたたかく見守って下さってありがとうございます。これからも伸び伸びと学習できる学校であり続けるようご配慮いただければと思います。（2 年）	⑨ ありがとうございます。山崎教諭は初任2年目で今年度初めての学級担任です。至らない点もあろうかと思いますが、アンケートの文を拝見し、私自身、35年前初めて担任を持った時に保護者の方々にどれだけ支えられたかということを思い出し、胸が熱くなりました。心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
⑩家庭科の授業がわかりにくいらしいです。（2 年）	⑩ご意見ありがとうございます。授業改善は私共朝里中職員の日々解決すべきミッションです。 本校に教員免許を持った教員がいないため週一回来校する講師による指導となっております。日常生徒と関わる機会も少なく、授業時間以外に補習することも難しい面があります。ご指摘の点については担当教諭と協議し、改善につなげたいと考えています。
⑪マスクの徹底!!していない人が数人いると聞いています。なぜマスクなしで授業OKなのでしょうか？（1 年）	⑪マスク、手洗い、換気、距離を保つことは感染予防の基本として教職員では徹底しています。一方うっかりマスクを忘れてしまう生徒への着用の指示も行っています。また、皮膚疾患、感覚過敏等医学的な見地から着用が難しい場合には発声時にハンカチで口を覆うなどの対処をお願いしています。学校生活の場で感染予防対策について今後も指導をしていきます。
⑫先生達はとても熱心に指導してくださっていると思うが、一部の先生は手引きにそった学習の指導をしていないように聞いています。気分にムラがあるように聞いています。（3 年）	⑫児童生徒の前に立つ教員は気分の安定、公平性、共感力が重要な資質であると考えています。ご指摘の内容を重く受け止め、教職員の研修に取り組みます。学習進度、授業の進め方についても校内で再確認し共通理解して進めます。貴重なご意見をありがとうございます。
⑬今年は新型コロナウィルスのため、学校との関与が薄くわからない部分が多いのですが、毎日、楽しそうに学校に行っているので安心しております。（1 年）	⑬ありがとうございます。学校は、安心して学び生活できる場であることが一番大事と考えています。中学生も彼らなりの不安や心配ごともあると思いますが、一所懸命毎日生活している様子を見ています。これから、気になることなどがありましたら遠慮なくご相談ください。
⑭先生ご自身が、今の年頃に対する理解があって、やらなければならない課題を自主的にやるように上手く手伝ってくれているように思います。どんなに無理やり教えてやらせても本人がやる気になかったら覚えてないですし、意味がない。それを先生が理解して工夫して下さっているように思いました。先生は淡々と自分のやらなければならない@黒板と向き合う仕事」ではなく、「生徒を置き去りにしない授業」を子供たちにしてくださっているように思います。私が言えることなど何もございません。道徳もしっかり教えてくださっています。「ごめんなさい」「ありがとう」が言える子に育っています。日々感謝しています。ありがとうございます。（1 年）	⑭励ましのお言葉、ありがとうございます。 私共の思いを汲み取っていただけて感謝の気持ちでいっぱいです。 これからの時代を生きるうえで必要なのは、「自分で自分をマネジメントする力」自分で目標を決めて、計画を立てる。取り組んでみてうまくいかない場合はやり方や計画を変更する。ゴールに到着するまでに、色々な人と助け合い、学びあう。感情をコントロールして建設的に意見を述べる。などの資質能力は社会に出た時に活きる力だと考えています。 ですから、学校生活における失敗も大切な学びのチャンスととらえています。 これからの2年余りでさらに大きく成長することと思います。今後ともよろしくお願いします。

⑮男子、女子でわけて注意されることがあるそうで、 一人ひとりわけてみてあげていただけるとありがたいです。（1 年）	⑮ご指摘の通り、多様性の時代と言われる今、男子は…女子は…などと一般化するのは避けるべきことです。本校ではジェンダーや人権については適切な対応を徹底していますが、さらに注意を払っていくように取り組みます。ご意見ありがとうございました。
⑯ 1 部活動が少ないと思う 2 PTA 活動については 1 日半分以上仕事をしている人間に何を求める?! 3 上の子 2 人の時の方が親身だった （1 年）	⑯ 貴重なご意見をありがとうございます 1 の部活動が少ないというのは部の数、活動日数の少なさのいずれなのかがわかりかねるので両方についてご説明します。部活動の数については希望する生徒数や指導者、活動場所の確保の3点から検討しますが、近年は生徒の志向も多様化し、硬式野球やラグビー、武道など市内のスポーツ団体に加入する生徒も増えてきています。1つの部活動を結成するための人数（運動系は10名）が集まらず廃部になる、新設できなかった事例もあります。また、活動日数や時間については「部活動ガイドライン」が文部科学省、北海道教育委員会より示されているので以前のように部活動に中学生や指導者の生活が圧迫されないような規定があり、活動日が限られています。部活動ガイドラインについては本校ホームページにも掲載しています。 2 のPTA活動については、おっしゃる通りです。私たち教職員もまさに一日の半分近く仕事をしているので、自分の子の学校PTA活動に参加することはできませんでした。戦後日本にはじめてPTAが発足した時代とは大きく変わっています。本校のPTA活動もここ数年でスリム化し、部を廃止し「できる時にできることを」としています。忙しい時には気になさらず、もしも参加できる時間ができたら、でいいと思います。 PTAの在り方についてはどこの学校でも持続可能なものとするために考えるべき課題と感じます。 3 について、ご指摘を受け止め、生徒はもとより保護者の方の気持ちに添った対応をするようにしていくように学校全体で情報を共有していきます。
⑰ 理科室を見たとき、ガラス棒が出っぱなし、割れているビーカ?等ありあぶないと思いました。その整理は、先生と思うので、よろしくお願いします。（1年）	⑰ご指摘ありがとうございます。日常的に校舎内外の安全点検を行っていますが、至らないところもあったと認識し、今後も教科担当を中心に点検整備に努めます。
⑱ カラー写真付きの学級プリントがくるので学校内の様子がとてもよくわかります。親としてもクラスプリントが毎回楽しみです。（1年）	⑱学級通信についてのお褒めの言葉、ありがとうございます。どの担任も学級の生徒の様子をよく見て、通信を作っていると感じていました。通信づくりは時間がかかりますが、担任の励みになると思います。感謝申し上げます。
⑲ コロナで大変な状況の中でも、様々な体験をさせていただき、ありがたく思います。（1年）	⑲ありがとうございます。1年生は総合的な学習の時間で班ごとの探求学習を行いました。小学校では、グループで話し合い、学びあう経験が少なかったようですが皆熱心に取り組んでいました。本校では、学年が上がるにつれ、テーマ設定や探求学習の内容がレベルアップしていきます。来年度も楽しみに見守っていただけますようよろしくお願いします。

⑳ 担任の先生には大変お世話になっております。本人も先生を尊敬してるようですし、他の先生方の授業も楽しいようです。これからもよろしくお願いします。（１年）	⑳応援メッセージ、ありがとうございます。 学校教育目標の「自律・承認・創造」が実現できることをめざし、職員一同努力していきたいと思います。 思春期の中学生には、これからも色々親子で悩むこともあると思います。気になることが出てきたときには気軽に相談ください。

保護者の皆様へ

お忙しい中　アンケートにご回答ありがとうございました。
中学生は心も体も大きく変化する、中身の濃い３年間です。小学生の頃に比べ、日々変わっていく姿に、喜び、心配し、時にいら立ち、と、親御さんとしても気持ちが揺れ動くことの多い日々と思います。
「手をかけられすぎて育った子は、何かうまくいかない壁に当たった時、誰かのせいにするようになる」という言葉があります。長らく中学生と関わっていると、たしかにそうだと感じることも過去にはありました。
私たちは目の前にいる中学生を見つめるとともに、彼らが社会に出る５年後、１０年後も想像して指導をしていかなければならないと、強く感じています。
今年４月からは、中学校の「学習指導要領」が改訂となり、教育も変わります。ＧＩＧＡスクール構想の実施により、生徒ひとり１台のノートパソコンが導入され、毎日の授業で活用されるようになります。大きな転換期といえますが、親や教師が子供たちを思う気持ちは変わりません。いつもあたたかく学校を応援してくださる保護者のみなさんとともに、子供たちのために努力をつづけていきます。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和３年　１月